

● 1月20日（火）

中通地区……12名

Q：使用方法を定めることはできませんので、定額給付金の使い方は皆様の意思に任せることになります。

Q：地域活動支援事業費の使い方についてもう少し緩和できないものか。

A：今年度の結果を踏まえて、2年目、3年目といふらでも使いやすいように要綱を変更していきたいと考えております。

【町からの質問】

Q：今年度スタートした清流莊の活動状況を伺いたい。町として協力できることを全面的にサポートしていくつもりです。

A：何かありましたら意見を伺いたい。

A：山菜料理が非常に好評で、県内外各地から約180名のお客様が来ています。（NHKのアナウンサーもプライベートで利用がありました）リピーターが多く口コミで情報が広がっているようです。料金設定等も特に問題はなく、料金のわりに料理、サービスが良いと喜ばれています。

せてください。



中通会館

Q：地上デジタル放送について、町で共聴施設のデジタル化を進めてくれるそうだが、どのようにすれば地上デジタル放送が視聴可能となるのか。

A：真名子・金沢・中通の共聴施設のデジタル化改修は遅くとも5月ぐらいには完了予定となっています。地上デジタル放送を視聴するには、一般の方々と同様に地上デジタル放送対応のテレビを購入するか、現在使用しているアナログ放送用のテレビに地上デジタル放送用のチューナーをつける必要があります。

Q：矢坂産直のトイレ便座に暖房機能がついていないため、冬期間に使用する際非常に冷たく、お客様からも評判が良くない。便座に暖房機能だけでもつけていただきたい。

A：早急に現場確認をして検討します。

Q：矢坂産直のトイレだが、いくら清掃しても臭いがひどい。食品を取り扱う施設なので、原因を調べて対応してもらいたい。

A：産直を建設した際に、下水道事業が矢坂地区で着手されていなかつたため、

合併浄化槽で対応しました。現在、矢坂地区の公共下水道事業が終了し、配管も産直付近まで通っていますので、下水道加入して対応したいと思います。

Q：子ども農山漁村交流プログラムについて詳しく教えていただきたい。

A：国の方針で、農林水産省・文部科学省・総務省が連携して平成20年度から行っている事業で、全国の小学校5年生が地方の農家に宿泊して、体験学習する教育旅行です。藤里町でも受け入れ体制を整備するため、1月16日に「藤里町ツーリズム協議会」を設置しました。全国の小学校5年生は約120万人いるそうで、各都道府県で手分けして受け入れることとなっています。100人の小学校5年生の受け入れを想定すると、1戸に4人が民泊した場合でも25戸の民泊農家が必要となります。受け入れする際、民泊農家側で都合があつて引き受けられないケースも想定されますので、30戸を目標に広報等で募集活動を行う予定です。受け入れする場合、トイレや風呂の改修をしたい等の問題が出ると思いますので、施設改修を行う場合には200万円を上限に助成措置を設けることも検討しています。



小満

Q：車で坂道（一車線ですれ違うのがやつとの道幅）を下っている際、除雪のロータリー車とすれ違つたが、ロータリーの刃を回したままだつた。もし、車が滑つてしまつたらロータリーの刃に巻き込まれてしまう。非常に危険なので、すれ違う際には安全に配慮して、刃を止めるよう町から注意していただきたい。

A：申し訳ございませんでした。すぐに除雪運転手に注意・指導して安全面に配慮したいと思います。

Q：雨が降ると成田良知さん宅付近の道路のカーブに大量の雨水が溜まつていて、運転していて危険なので、水が溜まらないよう改修してほしい。

A：問題箇所には水抜きがついているはずですが、水抜きが詰まっている可能性がありますので、早急に現場確認します。

Q：広報で野焼きについて注意喚起しているが、無視して野焼きをしている人が多々見受けられる。使用済みオムツや家畜の糞なども焼いているようで、悪臭でご飯も食べられないときがある。もっと広報等に掲載して注意喚起していただきたい。

A：広報等で注意喚起します。あまりにひどいようでしたら、町民生活課までご相談ください。

Q：峨龍の滝からの川であるが、県道の橋の下流が柳でいっぱいになつていて見栄えが悪い。観光客も散歩するポイントなので、町で手入れできないものか。